

第8回津別町議会定例会『行政報告』

はじめに、ウッドデザイン賞の受賞についてであります。このたび「ウッドデザイン賞2025」のソーシャルデザイン部門において、津別町役場複合庁舎が入賞いたしました。

ウッドデザイン賞は、木の良さや価値をデザインの力で再構築することを目的として、優れた建築・空間や製品、活動や仕組み、研究等を募集・評価し表彰する顕彰制度であり、「大断面を用いず整列した柱で並木のような空間を作る工夫が、木の持つ構造美と合理性を兼ね備え、地域材を空間内の広範囲に利用し、地元産業を支援しつつ木造オフィスの質の向上につなげる点」が評価されての受賞となりました。

今後も公共施設に対し地域材を積極的に活用し、愛林のまちつつをPRして参ります。

次に、「森の国・木の街」宣言についてであります。この宣言は、木材利用による地球温暖化防止の効果を鑑み、林野庁が本年10月1日より、建築物の木造化などの木材利用の推進と、木材利用効果の可視化に取り組む自治体や企業等に対し参画を求めているものであり、本町が積極的に行っている森林環境の整備と地域木材の利用、木質バイオマス推進事業を後押しすることから、

このたび参画するため宣言をしたところです。

今後も宣言による取組を進め、木材の積極的利用と林業・林産業の推進による地球温暖化防止とゼロカーボン社会の実現に努めて参ります。

次に、農林業センサス功績者農林水産大臣表彰についてであります
すが、恩根 鹿中順一様、岩富 細川勝様が、農業センサス調査
を自らの農業経験を活かしながら地域実態を把握し、10度の調査
で調査員として従事された功績により、2025年農林業センサス
功績者農林水産大臣表彰を受賞されました。

北海道知事より伝達依頼を受け、12月1日、細川様は欠席とな
りましたが、伝達式を行ったところです。この度の栄えある受賞に
対し、心より敬意を表するものであります。

次に、EZOHUB TOKYOを活用した津別町独自イベント
の開催についてでありますが、12月9日、東京都品川区の
EZOHUB TOKYOにおいて「大雲海と神秘の湖で、豊かで
充実した人生を in EZOHUB TOKYO」と題したイベン
トを開催いたしました。当日は首都圏在住の社会人や学生、自治体・
企業関係者など、想定したターゲット層の参加が得られ、町職員な
ど関係者を含め60名の参加がありました。

イベントでは、渋谷桂司^{しぶやけいし} 東京都清瀬市長、N P O 法人森のこだま
代表の上野真司氏^{うえのしんじ}、ゲストハウス「n a n m o – n a n m o」運営
の都丸雅子氏^{とまるまさこ}、株式会社STMG^{スタング} 代表取締役で、町内に家を購入し
二地域居住をされている吉澤岳十氏^{よしざわがくと}、株式会社道東テレビ代表取締
役の立川彰氏^{たちかわあきら}、日本航空株式会社JALガクツナの担当者様など、
多様な立場の方にご登壇いただき、イントロダクションやクロスト
ークが行われ、本町ならではの自然資源、地域での暮らし方・働き
方について、参加された皆様に伝えることができました。

今後はEZOHUB TOKYOや企業・大学・首都圏自治体との連携を深めながら「関係人口」の創出と拡大に取り組み、二地域
居住、ワーケーション、移住、地域おこし協力隊等への関心を高め、
将来的な移住・定住、さらには交流人口の拡大に繋げていきたいと
考えております。

次に、北海道大学の課外活動団体「HALCC^{ハルク}」による成果報告
会についてですが、12月13日、北海道立津別高等学校体
育館において開催されました。

今年度の高大連携事業は、津別高校生たちの考える「理想の津別

町」をテーマとして、一人ひとりが地域の可能性を考え、高校生独自の視点での提案発表があり、また、H A L C C からも「地方創生に挑戦する」を掲げて取り組んだ成果や政策提言がありました。今回の発表内容や提言については、今後のまちづくりの参考にしていきたいと考えております。

また、当日の様子を録画編集したものについては、道東テレビの Y o u T u b e チャンネルにて配信する予定であります。

本事業は、若い世代が地元や地方の課題を考える大変良い機会となつております、今後も継続していく考えであります。

次に、建設工事等の発注状況についてであります、12月9日現在、

- 一般土木工事関係については、高台地区長寿命化・防災減災事業農業用排水路工事 他20件

282,073千円 (100.0%)

- 一般建築工事関係については、町民会館大会議室床改修工事 他19件 232,796千円 (100.0%)

- 簡易水道・下水道工事関係については、上里浄水場門扉更新工事 他8件 268,730千円 (100.0%)

- 設計等委託業務関係については、津別町学校給食センター解

体設計業務 他25件 171,245千円（100.0%）

であり、令和7年度予算分について総額954,844千円で
100.0%となっており、すべて発注を終了しております。

なお、今議会におきまして、条例制定、補正予算等の議案を提出
いたしますので、慎重にご審議の上、原案にご協賛賜りますようお
願い申し上げ行政報告といたします。